

# 国語科学習指導案

令和2年8月28日(金) 2校時  
第6学年1組 児童数20名  
授業者 中川 雄喜

単元名 提案します！西小スタイル！  
～新しい生活様式をふまえてできること～

本単元で育成する資質・能力 主体性 コミュニケーション能力 メタ認知

## 1 単元について

### 【単元観】

本単元は、小学校学習指導要領の国語科第5学年、第6学年の〔知識及び技能〕(2)情報の扱い方の指導事項「イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。」「思考力、判断力、表現力」「イ筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考慮することができる」の言語活動例〔ア 事象を説明したり、意見を述べたりするなど、考えたことや伝えたいことを書く活動〕を具体化した「原因と結果をとらえて新しい生活様式をふまえた西小スタイルを提案する文章を書こう」という言語活動を位置付ける。「私たちにできること」は、身の回りの問題に対しての取り組みを提案する文章を書くものであり、そのための構成を中心に学ぶ教材である。この教材を通して、身の回りの問題について情報を収集し、様々な情報の中から原因と結果の関係を見出し、結び付けて捉える力やその情報を活用して文章全体の構成や展開を考え表現する力が育成されると考える。

### 【児童観】

本学級の児童は、「時計の時間と心の時間」の学習で、対象となる事象について原因と結果など情報と情報との関係性について読み取る学習を行い、「情報と情報をつなげて伝えるとき」の学習で、情報と情報の関係づけのしかたや集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にする学習を行っている。また、「聞いて、考えを深めよう」の学習では、話題に対する自分の意見を理由や事例を明確にしなが筋道を立てて考えを書く活動を行っている。しかし、資料から必要な情報を読み取ることに課題のある児童が6名、自分の意見をもつことに課題のある児童が3名、筋道を立てて自分の考えを書くことに課題のある児童が5名いる。

### 【指導観】

指導に当たっては、身の回りの問題から情報と情報を結び付け、文章全体の構成や展開を考えさせながら説得力のある提案する文章を書かせる。そのために、次の点に留意して学習を進めていく。一つ目は、児童が主体的に学べるよう題材と活動を工夫することである。現在、児童は新型コロナウイルス感染症に伴い、これまでとは異なる新しい生活様式の中で学校生活を送っている。そこで、グループごとに各学年へ新しい生活様式の中での課題はないか情報収集を行い、改善策を考え「新西小スタイル」を提案するという題材のもと学習を展開していく。児童にとって身近な問題であるため、題材を自分事としてとらえ主体的な学びへ発展していくと考える。二つ目は、一人一人が考えをもち、分かりやすく、説得力のある提案する文書を書けるようにすることである。児童の実態を踏まえ、以下の3つの場合の手立てを行う。

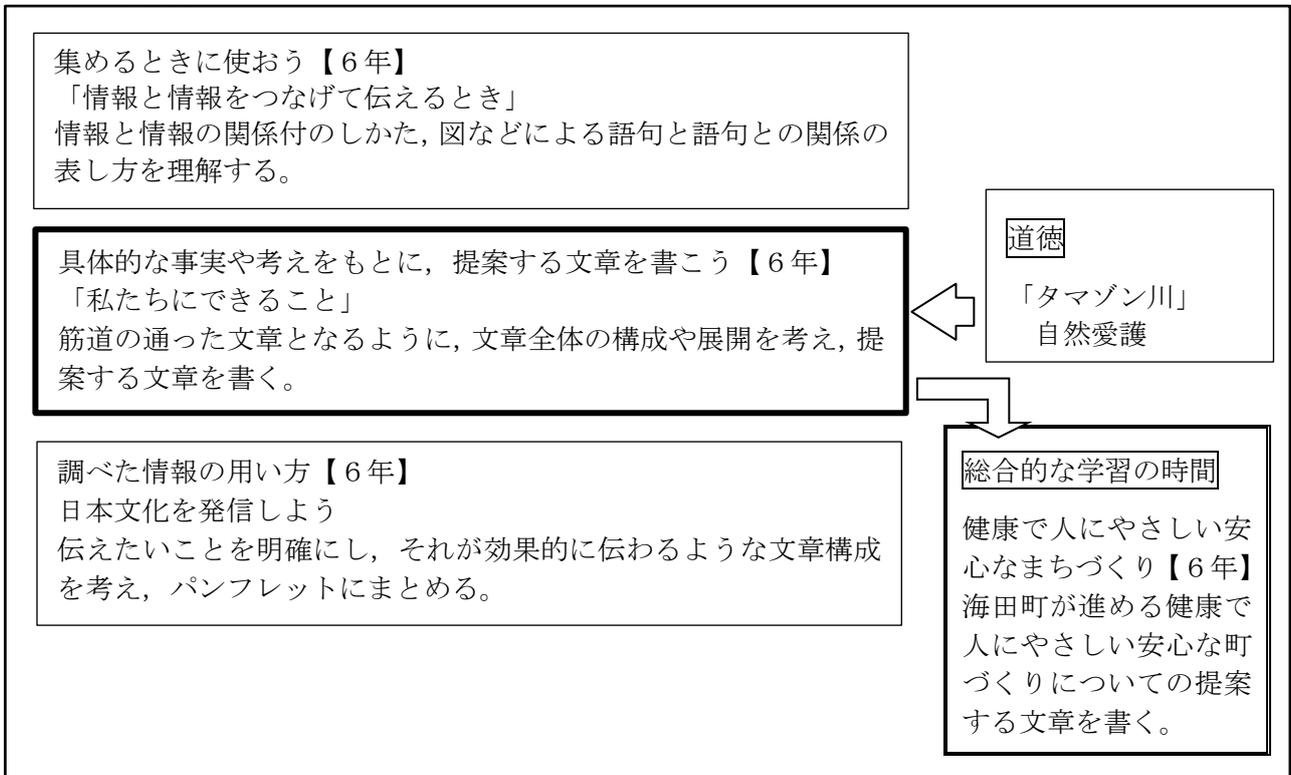
情報の読み取りに課題	自分の考えをもつことに課題	筋道を立てて自分の考えを書くことに課題
・大切な情報にあらかじめラインを引いたものを準備しておく。	・児童にとって生活経験を伴う身近な場面設定をする。	・構成メモを作る。 ・書き技シートを活用する。 ・空白部分を埋めるなど、書く場所を限定しておく。

三つ目は、自分の考えをもつ時間、考えを交流する時間を十分確保することである。考えの交流においては、書き技シートに沿って、もっとわかりやすく書けるところや説得力を高められる事例はないか、一貫性のある文章になっているか、言葉遣いや表記は提案する文章にとってふさわしいものになっているかといった観点をもちペアで推敲する。また、自らの考えのよさに気付き、考えを広げたり深めたりできるよう学習の最後に友達の提案する文章を読み、単元のまとめを行う活動を位置づける。

## 2 単元の評価規準

【資質・能力】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい生活様式を踏まえた西小スタイルについて提案する文章を書く活動の見通しをもち、原因と結果、問題と解決などの関係を整理したり、文章の構成や展開を思考したりするなど、既習を活かしながら主体的に学習活動に取り組むことができる。</li> </ul>		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。(1)カ</li> <li>情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(2)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(イ)</li> <li>「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(オ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筋道の通った文章となるように、粘り強く文章全体の構成を考え、学習の見通しをもって提案する文章を書こうとしている。</li> </ul>

## 3 単元関係図



## 4 指導と評価の計画（全 10 時間）

次	時	学 習 内 容	評 価			
			知・技	思・判・表	主体的態度	評価規準（評価方法）
一	1	<b>課題の設定</b> 単元のゴールを知る。 単元計画を立てる。			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの問題で自分たちにはできないことはないか考え、学習の見通しをもって提案する文章を書こうとしている。 (ノート、行動観察)</li> </ul>

	2	提案するテーマを考える。			○	・身の回りの問題で自分たちができることはないか考え、学習の見通しをもって提案する文章を書こうとしている。 (ノート, 行動観察)
二	3 ・ 4	<b>情報の収集</b> 提案のきっかけとなる情報を収集する。 集めた情報をもとに情報の整理をする。	○			・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 (ワークシート)
	5 本 時	説得力のある提案する文章を書くための構成を考える。			○	・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 (ワークシート)
	6 ・ 7	構成メモを作り、提案する文章の下書きをする。			○	・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 (ワークシート)
	8	<b>資料の分析</b> グループで提案する文章の下書きを読み合い、共同推敲する。			○	・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (ワークシート)
	9	提案する文章を清書する。	○			・文章全体の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 (提案する文章)
三	10	<b>まとめ</b> グループごとの提案する文章を読み合い、よさを共有する。	○			・文章全体の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 (ノート, 行動観察)

## 5 本時の展開

本時の目標 分かりやすく、説得力のある提案する文章を書くための構成を理解できる。		
学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
1 学習のふり返りと、本時のめあてを確認する。	・学習計画を活用して前時の学習を想起させる。	
<b>めあて</b> 分かりやすく、説得力のある提案する文章を書くための構成のポイントを見つけることができる。		
2 提案する文章の構成は、「提案のきっかけ」と「提案」の二つに大きく分けられることを知る。	・教師から児童へ示し、理解させる。	
3 文章の並び替えを行う。 ①グループ分け ②並び替え	・教科書に記されている5つの文章を切り分けたものを配布し、「提案のきっかけ」と「提案」のどちらに当てはまるかグループ分けをさせる。 ・ばらばらに並べたものを読み、筋道の通った文章になっていないことに気付かせ、一貫性のある提案する文章になるよ	【思・判・表】 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 (ワークシート) A: 筋道の通った文章となるように文章を並

<p>4 並び替えた5つの文章にテーマを付ける。</p> <p>5 学習のまとめを行う。</p>	<p>うに並び替えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ、そのような順番になるのか、理由も考えさせる。</li> <li>児童の無意識を意識化できるように、板書を工夫する。</li> </ul> <p>【手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>根拠となる言葉に線を引いたものをあらかじめ渡して置き、その言葉がポイントになっていることに気付かせる。</li> <li>テーマを付けることで、全体の構成について捉えやすくさせる。</li> </ul>	<p>び替え、その根拠を複数捉えている。</p> <p>B：筋道の通った文章となるように文章を並び替え、その根拠を1つ捉えている。</p> <p>C：筋道の通った文章となるように文章を並び替えることができていない。</p>
<p>提案する文章を書くための構成のポイントは、</p> <p>①「提案のきっかけ」と「提案」に分ける。</p> <p>②一貫性のある文章にする。</p>		
<p>6 学習の振り返りをさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西小振り返りスタイルに沿った振り返りをさせる。</li> </ul>	

## 6 板書計画

まとめ

提案する文章を書くための構成のポイントは、

①「提案のきっかけ」と「提案」に分ける。

②一貫性のある文章にする。

構成のポイント②

一貫性のある文章にする。

構成のポイント①

一・提案のきっかけ

二・提案

構成表

めあて

〜新しい生活様式を踏まえてできること〜

提案します！西小スタイル！

分かりやすく、説得力のある提案する文章を書くための構成のポイントを見つけてることができる。